

10月 月例報告

ブラジルは10月17日深夜0時にサマータイムとなり、+1時間となりました。だから日本との時差は-11時間です。サマータイムということは夏が始まりました。私が、ここブラジルに着いたときは一応“冬”でした。(日本と違ってそこまで寒くないので、冬という感じがしなかったのですが…)しかし、もう夏です。本当に月日が経つのは早いなあと思います。

夏だからといって着いた頃よりは暑いのですが、そこまで暑くありません。なぜかという日本と違ってブラジルは夏でも、朝夜は寒いです。学校行く時間は寒いから、学校の制服のTシャツの上にトレーナーを着て行くのですが、帰りは恐ろしく暑いのでTシャツで帰ります。毎日、寒暖差があるので冬服も夏服も必要で大変です。

10月17日のことを少し話しますが、時間が変わる瞬間は寝ていました。本当はこの日は、日本で私の所属していた部活の試合だったので、試合結果が分かる夜中2時(日本の14時)まで起きる予定だったのですが、ホストマザーとテレビで映画を見ていたら、ソファでそのまま寝てしまいました。パッと目覚めたとき、私の腕時計を見たら1時…しかしママに時間を尋ねたら2時…。私は完全に寝ぼけていて、何が何だか分からなくなってしまい…とにかく試合結果!!!
と行って走ってPCを見に行ったら、まだ始まっていませんでした。そのとき、パパが「今日はサマータイムがどうやらこうやら…」
と言っていたのを思い出し、1人ああ〜と納得しました。
(ちなみに私の部活は都大会をみごと優勝し、関東大会出場です)

7~9日は学校の修学旅行に行きました。バスに8時間ほど乗って、海とジャングルがある所へ。8時間もバスに乗ったのにSP州から出てないらしいので、ブラジルの大きさを実感させられます。修学旅行と言っても日本と違い、かなり自由です。午前中はジャングルを探検して後は自由。夜中の2時まで海で泳いでも、何も言われません。先生も監視してないので、結構危険だなあと思うのですが…。先生も普通に子供と一緒に子供以上にはしゃぎ、楽しんでいました。ブラジルのそういう、緩いところが私は大好きです。ジャングルは映画に出て来そうな、本物のジャングルでした!
私は人生で初めてジャングルへ行ったので、驚きづくし…。自然を感じました。↑ジャングルの途中にあった川です。とても楽しく良い経験ができました。

サンパウロへ買い物に、ママとおばあちゃんで行きました。ママが「なぎがいっぱい話せるようになったら、連れて行ってあげる」とよく言っていて、やっとその時が来たらしいので連れて行ってもらえました。深夜0:30にバスに乗りサンパウロへ。朝4時に到着して買い物です。とにかく安い。驚きの続出です。もともと、ブラジルは日本に比べ物価が安いのですが、とにかく目玉が飛び出るような価格でした。ワンピースがR\$ 10。日本でいう500円です。何で出来ているのでしょうか?

なぜ話せるようになったら、連れて行ってくれるかが、着いてよくわかりました。とても危険だからです。鞆は常に前に持っていないと盗まれるらしいし、物乞いもいるし…常に警戒態勢で

した。特に、観光の外人は狙われやすいので危ないそうです。

初めてブラジルの怖さを知りました。

私はかなりナンパされる以外は、何もなかったですが…

いっぱい買えて満足です。

たぶん10月は丸々1か月パソコンがなかったので、あまり自分の部屋に行かずずっとリビングにいて話していたから、また少しレベルアップしたと思います。1か月半ぶりに会った、ホストブラザーが「なぎがブラジル人になっている」と言っていました。

最近夜、お姉ちゃんと一緒にウォーキングしているので全然寂しくありません。

また、この町のロータリアンが色々誘ってくれるので、充実しています。

この町のロータリアンは横浜日吉ロータリークラブには負けますが、面白い方々です。

毎週夜の例会に行かなくてはいけなくて、かなり長くてつまらないのですが、最近結構楽しんでます。

あとは、習い事が生まれれば完璧なのですが…ブラジルのダンスを習うためには一緒に踊るための男性が必要で、中々見つかりません。 困ったものです。

日本はどんどん寒くなるので、お体にはお気をつけて！

では、さようなら 渡辺 なぎさ